

笠佐島航路「臨時船員」募集

■職種および採用予定人数

笠佐島航路船長 1名

■使用船舶の概要

「かささ」4.9トン 定員12名

■応募資格

1級または2級小型船舶操縦士（特定操縦免許）の資格を有する方

■勤務内容等

定期船の船長業務、その他臨時運航・上架作業あり

- ・勤務地 小松港
- ・勤務日数 月4日程度（土日祝日勤務あり）
- ・勤務時間 午前7時45分～午後5時30分（休憩時間あり）

■採用期間

6月1日(月)～令和3年3月31日(水)
(契約期間の更新あり)

■業務委託料

1日あたり 1万40円
(行政連絡船運航管理委託契約)



■応募方法

履歴書および小型船舶操縦士（特定操縦免許）の写しを郵送または直接お届けください。

■面接等 別途通知します。

■募集期限 4月30日(木) (必着)

■申し込み・問い合わせ

〒742-2192

周防大島町小松126-2

政策企画課 地域振興班

☎0820(74)1007

産振興担当の東です。
近年、海水温の上昇や黒潮の蛇行により、「昨年まで獲れていた魚が獲れなくなる」という現象が起り、全国の漁師さんを悩ませています。その一方で、「昨年まで獲れなかった魚が獲れるようになる」ということも起きています。魚たちは移動しています。

これからの沿岸漁業は「〇〇港は△△が名物」といった従来の構図が変わっていくようです。そこで重要になるのは「柔軟性」、獲れたものの価値をその都度消費者にプレゼンする力です。

晴天が多く太陽の光をしっかりと浴びる栄養豊富な浅場と、活発に、島々にぶつかりながら大きく複雑に動く潮流。この恵まれた漁場を守るために、この資源の素晴らしさを評価し

地域おこし協力隊員 東 純一の

しましまタイムズ

SHIMASHIMA TIMES

18

水産課

☎0820(79)1004



▲赤貝の放流を行いました

てもらうためには、獲った資源を無駄なく「価値にする」力が求められています。「買ってもらえるものだけを売る」だけでなく「消費者に新しい価値を提案する」水産業です。

『この時期のこの魚、こういう風に食べてみてよ、騙されたと思ってさ！』今ほど情報が手に入らなかった時代、漁師さんや魚屋さんの言葉で初めて食べてみた時の感動。その体験こそが「新鮮」だったのではないのでしょうか？

「魚食べたいね、じゃあ、周防大島に行こうか！」を指して、全力で頑張ります。

まずは「安下庄海の市」が回ることにどう進化するのか、ぜひ体験してください！

【P 10 ちよび塩クイズ答え ②0.8g ③1.1g ④2.5g
これにソースやマヨネーズを足すと食塩量はさらに増えます。ご注意ください！】